

地域貢献プログラム

埼玉県川口市主催で例年5月から6月にかけて開催される「日本語ボランティア入門講座」の講師に、ラボ日本語教育研修所の日本語教師を派遣しています。

→[講座の詳細はこちら](#)

平成27年度 日本語ボランティア入門講座 実施概要

- 1 目的 これから日本語ボランティアを始めたい方を対象に、基礎的な日本語学習支援の方法を知る機会を提供し、地域の日本語教室で活動する日本語ボランティアの育成を図ることを目的とする。
- 2 日時 平成27年5月22日・29日・6月5日・12日・19日
毎週金曜日全5回
午後6時00分～8時00分（2時間）
- 3 場所 盛人大学キャンパス（旧並木公民館）
- 4 講師 公益財団法人ラボ国際交流センター
ラボ日本語教育研修所 黒崎 誠 氏

5 内 容

	タイトル	内容
第1回 (5/22)	日本語授業を考える —日本語を教えるとは?—	私たちは日本語を、どのような背景を持つ外国人に、どのように教えるのでしょうか。まず、日本語教育と日本語学習者について皆さんといっしょに考えてみましょう。
第2回 (5/29)	外国語としての日本語 —日本語のしくみは?—	私たちが日常的に使っている日本語は、外国人学習者にはどのように感じられるのでしょうか。日本語を教える基礎として、日本語のしくみを改めて考えてみましょう。
第3回 (6/ 5)	日本語の教え方 —学習者はどのように学ぶ?—	学習者は、どのように日本語を学んでいくのでしょうか。そして、私たちはどのようにそれを支援すればいいのでしょうか。学習者の年齢も考慮し、効果的な教え方について考えてみましょう。
第4回 (6/12)	日本語教室の役割 —ボランティアと学習者—	日本語教室は学習者にとってどのような場所なのでしょうか。学習者の立場になってその役割を想像してみましょう。
(6/14 ~19)	ボランティア教室の実際 —教室をみてみよう—	ボランティア教室では実際にどのように日本語が教えられているのでしょうか。実際に教室を見学し、外国人学習者がどのように日本語を学んでいるかを見てみましょう。
第5回 (6/19)	日本語ボランティアの活動 —私たちにできること—	日本語学習者と接することでどんな気づきがあったでしょうか。ボランティア教室で実際に学習者と会い、どのような体験をしたかを参加者全員で共有しましょう。

- 6 対 象 これから日本語ボランティアを始めたい方（18歳以上の市内在住・在勤・在学の方）

- 7 定 員 30人